

令和7年度施策評価シート（評価対象年度：令和6年度）

基本政策 【分野】	活気にあふれ地球環境にやさしいまちづくり 【産業・環境分野】	施策	18_商工業	所管部長 取りまとめ所属	経済環境部長 商工観光課		
施策の内容	地域産業の活性化に向け、中小企業に対する設備投資や販路拡大などの支援とともに、商店街の賑わいの創出や中心市街地の回遊性の向上を図るため、商店街団体への支援や空き店舗の活用促進に取り組みます。 また、誰もが自分の希望に沿って働くことができる社会を実現するため、就労支援するとともに多様な人材が活躍できる環境づくりを推進します。						
めざす姿	中小企業等が安定した経営基盤のもと持続的に成長し、商店街が多くの買い物客で賑わうなど、地域の産業が活性化しています。 性別、国籍、障がいの有無、年齢等に関わらず、多様な人々が希望する仕事に就き、生き生きと働いています。						
重点事業	企業立地促進事業	中小企業先端設備導入促進事業					
施策構成事業	商工業振興対策事業費	商工業団体組織活動支援事業費	中小企業金融対策事業費				
	企業立地促進事業費	中小企業先端設備導入促進事業費	地域雇用創出事業費				
	中小企業労務改善促進事業費	障害者雇用奨励事業費	求人・求職紹介相談事業費				
評価							
進捗評価	概ね順調	評価の 判断理由	重点事業の取組については、概ね計画どおりに実施できており、成果指標についても現状値から上昇し、目標値に向け順調に進められています。				
施策推進上の課題・ 環境変化	企業誘致等については近隣市と同水準の優遇措置を講じていますが、更なる優遇措置等の拡大を行う自治体も見られ、企業誘致をめぐる地域間競争は年々激しさを増しています。 また、物価やエネルギー価格の高騰、人手不足や人件費の上昇等、社会情勢の変化が激しくなっており、先を見通すことが困難であることから、変化する企業ニーズを的確に捉え、迅速に対応することが課題となっています。						
評価の経過	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	概ね順調	概ね順調					
施策推進の方向性							
方向性	継続						
総評・今後の施策 推進方針	企業立地促進事業については、令和9年度以降の改正に向けて他自治体の動向や企業側のニーズを注視し、企業誘致に効果的な優遇制度等の検討を進めます。 中小企業先端設備導入促進事業については、国・県や政府系金融機関など、様々なチャンネルを駆使した支援制度の情報収集及び情報提供等に取り組み、市内中小企業の生産性向上や経営強化等の支援に努めます。						
成果指標							
成果指標名	現状値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 9
指標の定義		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値(方向性)
創業支援件数	81件 (R3)	112件	99件				120件
創業支援の件数							
奨励措置適用件数	－	4件	10件				17件
伊勢原市企業立地促進条例による奨励措置を行った件数（累計）							
商工業にぎわいを感じる市民の割合	13.1% (R4)	14.0%	13.9%				↗
市民意識調査で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合							

重点事業の取組内容			
事業名	企業立地促進事業		
事業内容	伊勢原大山インターチェンジ周辺地区を中心とした新たな企業立地や既存企業の再投資等を促進するため、企業立地促進条例に基づく奨励措置を講じるとともに、立地期限満了後の条例改正内容の検討を進めます。 また、市内中小企業の見本市等の出店による販路拡大や情報発信等の取組を支援します。		
取組工程	項 目	令和6年度	
		計画	実績
	新たな企業誘致及び 既存企業の設備投資等の促進	継続実施	継続実施
	企業立地促進条例の改正	—	—
令和6年度 取組内容	●企業立地促進条例に基づく奨励措置を継続して行うとともに、雇用促進奨励金を交付しました。 ●市内中小企業の見本市等の出店による販路拡大や情報発信等の取組を支援しました。		
事業名	中小企業先端設備導入促進事業		
事業内容	本市の主要産業である製造業を支援するため、新たな支援制度を創設し、生産性向上に向けた先端設備導入に対して助成を行います。		
取組工程	項 目	令和6年度	
		計画	実績
	先端設備等導入補助事業の実施	制度開始	制度開始
	市内中小企業へのアンケート調査	—	—
令和6年度 取組内容	●新たな支援制度を開始し、生産性向上に向けた先端設備等の導入に対して助成を行いました。		
重点事業以外の取組内容			
令和6年度 主な取組内容	—		